

商工労働部・令和2年度部局運営方針

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止（以下「感染症防止」という。）により、大きな影響を受けた経済と雇用の回復に軸足を置きつつ、今後の大阪経済の成長の礎となる成長産業の育成、イノベーションの促進、中小企業の経営強化、幅広い人材の活用などに取り組み、産業経済分野における大阪の活性化を図ります。（以下、☆は新型コロナウイルス感染症による影響を踏まえた緊急対策）

重点テーマ1：中小企業等の支援機能の強化

大阪産業局との適切な役割分担と、（地独）大阪産業技術研究所、商工会・商工会議所等の機能を活かした連携により、効果的に中小企業支援を実施します。さらに、With Corona, Beyond Coronaを見据え、中小企業のDX化促進、ものづくり産業の振興や商店街等の活性化に向けた支援に取り組みます。

〔主な取組み〕

- ☆ ■ 休業の協力要請等に伴う経済活動の縮小により、深刻な影響を被っている中小企業等に対する事業継続の支援
- ☆ ■ 中小企業の事業継続に必要な円滑な資金供給
- ☆ ■ 海外ビジネスに関する相談体制、情報提供の強化
- ☆ ■ 商店街等における感染症対策と需要喚起
 - 京阪神連携によるスタートアップ・エコシステム拠点の形成に向けた取組み
 - M&Aや事業後継者の発掘・育成などを通じた事業承継の支援
 - テレワークの導入促進をはじめとする感染症防止に係る中小企業の設備改善
 - MOBIOや大阪産業技術研究所を活用したものづくり企業への支援強化
 - 中小企業のDX（デジタルトランスフォーメーション）推進のための相談機能強化

重点テーマ2：大阪の未来を築く新たな産業の創出、企業等の起業支援、内外からの投資促進

デジタル技術を活用したビジネスの創出・育成、社会実装に向けた取組等を促進します。また、感染症防止に伴う社会構造の変化、2025年に開催予定の大阪・関西万博も視野に入れ、新たな産業の創出・拡大支援、スタートアップをはじめとするベンチャー企業の育成や、企業誘致を促進します。

〔主な取組み〕

- 近未来社会を見据え、次代の大阪の成長を牽引する新エネルギー産業など、SDGsの達成に貢献する産業の振興支援
- 産業用地の確保を図るとともに、国内外からの企業誘致・投資による産業集積の維持・促進
- ☆ ■ イノベーションを主導する企業の支援やスタートアップの集積・定着促進

重点テーマ3：健康・医療関連産業の世界的なクラスター形成と育成

彩都に続き、健都、未来医療国際拠点（中之島4丁目）における拠点形成の推進や、中小企業等の健康・医療関連産業への参入を促進します。

〔主な取組み〕

- 健都における健康・医療関連企業の集積や産学連携を推進するコーディネート機能の構築
- 再生医療をベースとする未来医療の産業化を推進する国際拠点の形成、国際バイオコミュニティ圏の実現に向けた取組み
- 海外企業等との商談会開催など、中小企業等の参入促進のための環境整備

重点テーマ4：離職者の就業支援と多様な人材の活躍支援

新型コロナウイルス感染症の影響による雇用情勢の悪化により離職を余儀なくされた方への就業支援を行うとともに、就職氷河期世代、障がい者、女性など多様な人材の活躍や、労働環境の改善・整備をサポートします。

〔主な取組み〕

- ☆ ■ 新型コロナウイルス感染症の影響による、内定取り消し、解雇や雇止めなどで離職を余儀なくされた方への支援
 - OSAKAごとフィールドなどを活用した就業支援や中小企業の人材確保支援、技専校などを活用した産業界のニーズを踏まえた人材育成
- ☆ ■ 長時間労働の是正、感染症対策の観点も取り入れたテレワークの促進、メンタルヘルス対策など、働き方改革関連法の施行を踏まえた中小企業・労働者への労働環境改善支援